

**注意** 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるように必ず保管してください。

**安全上のご注意（必ずお守りください）**

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

**警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

**注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

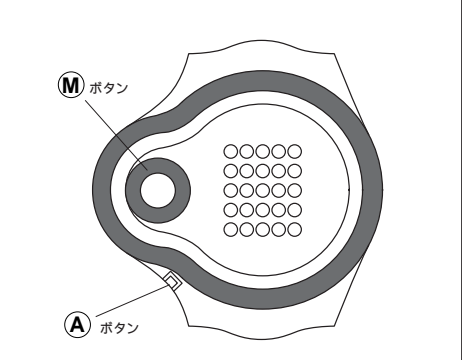
お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。

**商品の特長**

・高輝度で信頼性が高く寿命の長いカラー発光ダイオード(LED：Light Emitting Diode)を使用したデジタルクォーツウォッチです。時刻は、レッド、グリーン、イエロー、オレンジのドット(LED)の点灯した数を読み取る**グラデジモード**とドットで数字を表示する**数字表示モード**の切り替えができます。グラデジモードと数字表示モードの切り替えは時刻の合わせ方の修正モードでおこないます。電池寿命が近づくと電池交換の時期をお知らせする便利な電池寿命切れ予告機能等も搭載されています。

**表示・ボタンの説明**



モデルによっては、ボタンの位置が異なる物がございます。お手持ちの時計のボタンの位置をお確かめの上、取り扱い説明書をお読みください。

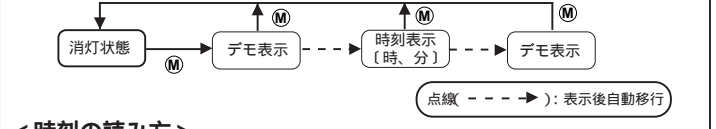
**製品仕様**

- 1. 機種.....D420
- 2. 型式.....LEDデジタルクォーツウォッチ (ドットマトリックス表示方式)
- 3. 時間精度.....平均月差±30秒(常温+5 - +35 携帯時)
- 4. 作動温度範囲.....0 - +50
- 5. 保存機能.....時刻：時(24時間制)、分、秒(修正時のみ表示) ・グラデジモード / 数字表示モード切り替え方式
- 6. 付加機能.....電池寿命切れ予告装置
- 7. 使用電池.....電池番号：280-205、電池コード：CR2025
- 8. 電池寿命.....約1年(但し、1日6回点灯表示を行った場合。) [1回の点灯操作で約8秒(デモ表示含む)表示します。]

・上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

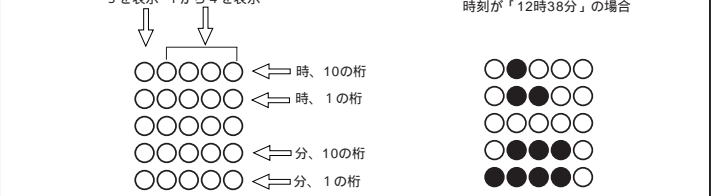
**時刻の表示方法**

(1)この時計は、消灯時に**M**ボタンを押すとデモ表示後に時刻表示に切り替わり「時」、「分」を表示します。(2)時刻又は、デモ表示表示中に**M**ボタンを押すと消灯状態に戻ります。



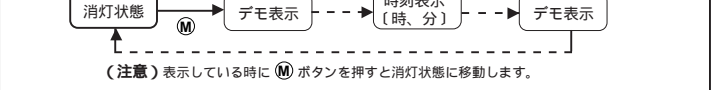
**<時刻の読み方>**

1. グラデジモードの場合



**【数字の表示方法】**  
0の場合 1の場合 2の場合 3の場合 4の場合 5の場合 6の場合 7の場合 8の場合 9の場合  
○○○○○ ○●○○○ ○●●○○ ○●●●○ ○●●●● ●○○○○ ●●○○○ ●●●○○ ●●●●○ ●●●●●

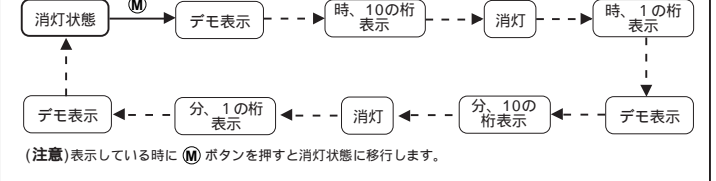
**【時刻の表示方法】**



2. 数字表示モードの場合

**【数字の表示方法】**  
0の場合 1の場合 2の場合 3の場合 4の場合 5の場合 6の場合 7の場合 8の場合 9の場合  
●●●●● ○●●○○ ○●●●○ ○●●●○ ○●●●○ ○●●●○ ○●●●○ ○●●●○ ○●●●○ ○●●●○

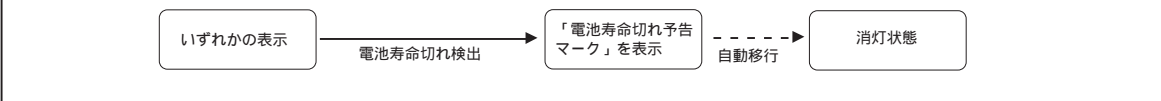
**【時刻の表示方法】**



**電池寿命切れ予告装置について**

・電池電圧が低下すると、「電池寿命切れ予告マーク(オレンジ色)」が点滅し電池寿命が近いことをお知らせします。早めに電池を交換してください。電池交換はお買い上げ店又は、お近くの当社サービスセンターにご相談ください。

(1)時刻表示又は、デモ表示中に電池寿命切れ予告装置が働いた場合は電池切れ予告表示になり、約4秒間「電池寿命切れ予告マーク(オレンジ)」が点滅します。点滅後は自動的に消灯状態に移行します。



(2)時刻修正状態の時に、電池寿命切れ予告装置が働いた場合は、電池切れ予告表示になり、約4秒間「電池寿命切れ予告マーク(オレンジ)」が点滅します。点滅後は自動的に消灯状態に移行します。

**【電池寿命の目安】**

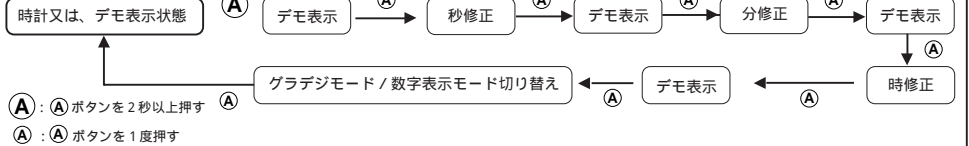
1日の使用回数	電池寿命
3回点灯した場合	約2年
6回点灯した場合	約1年
10回点灯した場合	約8ヶ月
30回点灯した場合	約3ヶ月

1回の点灯で約8秒(デモ表示含む)表示します。

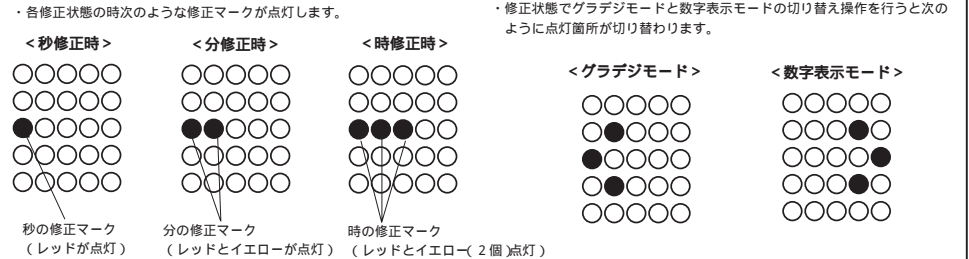
**時刻の合わせ方**

- (1)時刻表示又はデモ表示中に、**A** ボタンを約2秒以上押し続けると秒の修正状態(デモ表示の後秒の修正マーク「レッド」が点灯します)になります。
- (2) **M** ボタンを押すと秒が帰零します。
- (3) 秒修正状態で、**A** ボタンを押すか1分以上スイッチ操作が行われないと分の修正状態(分の修正マーク「レッドとイエロー」が点灯します)に移行します。
- (4) **M** ボタンを押して、分を修正します。
  - ・ **M** ボタンを押し続けると早修正できます。
- (5) 分修正状態で、**A** ボタンを押すか4秒以上スイッチ操作が行われないと時の修正状態(時の修正マーク「レッドとイエロー(2個)」が点灯します)に移行します。
- (6) **M** ボタンを押して、時を修正します。
  - ・ **M** ボタンを押し続けると早修正できます。
- (7) 時修正状態で、**A** ボタンを押すか4秒以上スイッチ操作が行われないとグラデジモードと数字表示モードの切り替え状態に移行します。
- (8) **M** ボタンを押すと、グラデジモードと数字表示モードの切り替えができます。
- (9) **A** ボタンを押すか4秒以上スイッチ操作が行われないと通常表示状態に移行します。

(注意) **M** ボタンと **A** ボタンを同時に1秒以上押し続けるとオールリセットが掛かり、表示が全点灯し時刻がクリアされますのでご注意ください。



**【秒、分、時の修正マーク】**



**オールリセット操作について**

電池交換をした後や、強い衝撃で時計が異常な動作や表示をしたとき(表示しない、点灯したまま表示が消えない等)は、次のオールリセット操作を行って下さい。

- (1) **M** ボタンと **A** ボタンを同時に1秒以上押しします。
  - ・ボタンを離した後、次のボタンが押されるまでの間全てのセグメントが点灯します。(ボタンを離した後次のボタン操作を行わない場合は、約60秒間全てのセグメントが点灯します。)
  - ・全セグメント点灯時に、いずれかのボタンが押されると、デモ表示後24:00表示を行いオールリセットが終了します。
- (2) オールリセット操作終了後、時刻を正しく合わせ直してからご使用下さい。

**保証とアフターサービスについて**

- 1. 保証について  
保証期間内に、取扱説明書にそったご使用状態で、万一故障が生じた時には、保証書に従い、無料修理いたします。
- 2. 修理用部品の保有期間について  
当社は時計の機能を維持するための修理用部品を通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・バンド・針・ボタンなどの外装部品については、外觀の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 3. 修理可能期間について  
当社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なります。修理の可否については、現品ご持参のうえ販売店でご相談ください。なお、長期のご使用による精度の劣化は、修理によっても初期精度の復元が困難な場合があります。
- 4. ご転居・ご購入者の場合  
保証期間中に転居されたり、ご購入者のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、最寄りの弊社サービスセンターにご相談ください。
- 5. 定期点検について  
・安全に長くご使用いただくために、2-3年に一度の定期点検を行ってください。  
・防水時計の防水性能は、経年劣化しますので、防水性能を維持するために、部品の交換が必要です。必要に応じてパッキングやバネ棒等の交換を行ってください。  
・部品交換の際は、純正品とご指定ください。交換だけでなく他の部品の点検、または修理を行う必要がある場合もありますので、交換修理料金等、詳しくはお買い上げ店、または最寄りの弊社サービスセンターにご相談ください。
- 6. 電池について  
お買い上げの時計に使用されている電池は、工場出荷時に機能、性能を確認するためのモニター用電池です。お買い上げ後、所定の電池寿命に満たないうちに寿命が切れてしまうことがありますのでご了承ください。電池寿命が切れた場合は、保証期間内であっても電池交換は有料となります。
- 7. その他お問い合わせについて  
保証や修理、その他不明の点がございましたら、お買い上げ店または、最寄りの弊社サービスセンターにご相談ください。

**お取り扱いにあたって**

**警告 防水性能について**  
・日常生活用防水時計(3気圧防水)は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。  
・日常生活用強化防水時計(5気圧防水)は、水泳などには使用できますが、素潜り(スキューバダイビング)などには使用できません。  
・日常生活用強化防水時計(10/20気圧防水)は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

防水性について  
・時計の文字板及び裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下図を参照して正しくご使用ください。

表 示		仕 様	使 用 例				
文字板	ケース		水がかかる程度の使用。(洗顔・雨等)	水仕事や、一般水泳に使用。	スキューバダイビング、マリンスポーツに使用。	空気ボンベを使用するスキューバ潜水に使用。	水漏れといった状態でのボタンの操作。
無表示	WATER RESIST (ANT)	3気圧防水		×		×	
WATER RESIST 5barまたは無表示	WATER RESIST(ANT) 5barまたは WATER RESIST(ANT)	5気圧防水			×	×	
WATER RESIST 10bar/20barまたは無表示	WATER RESIST(ANT) 10bar/20barまたは WATER RESIST(ANT)	10気圧防水 20気圧防水				×	

\* WATER RESIST(ANT) barはW.R. barと表示している場合があります。

**注意** 水分のついたままボタンの操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がある場合があります。水の中で使うことが多い日常生活用強化防水時計の場合は脱色、接着はがれなどの不具合を起こすことがありますので、あらかじめ他の材質のバンド(金属製またはゴム製)にお取り替えの上、ご使用ください。日常生活用強化防水時計の場合、海水に浸した時や多量の汗をかいた後は、真水でよく洗い、よく拭き取ってください。万一、時計内部に水が入ったり、また、ガラス内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買い上げ店または、最寄りの弊社サービスセンターへ修理、点検を依頼してください。時計内部に海水が入った場合は、箱やビニールに入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品(ガラス、リゅうず、ボタンなど)が外れる危険があります。

**注意 携帯時の注意**

・幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど充分ご注意ください。  
・激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、充分ご注意ください。  
・ saunaなど時計が高温になる場所では、火傷の恐れがあるため絶対に使用しないでください。  
・ウレタンバンドは、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなる場合があります。色落ちするもの(衣類、バック等)と一緒に使用する場合はご注意ください。  
**注意** 温度について  
・0 - +50 から外れた温度下では機能が低下したり、停止することがあります。  
・常温(+5 - +35 )から外れた温度下で長時間放置すると電池が漏液したり、電池寿命が短くなったりすることがありますのでご注意ください。  
静電気について  
・クォーツウォッチに使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。テレビ画面などの強い静電気を受けてと表示が狂うことがありますのでご注意ください。

**注意 バンドのお取り扱いについて**

・バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

**注意 時計は常に清潔に**

・ケースやバンドは肌着と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にご使用ください。  
・かぶれやすい体質の人や体質によっては、皮膚にかゆみやかぶれを生じることがあります。異常を感じたら、ただちに使用を中止してすぐに医師に相談してください。  
かぶれの原因は  
1. 金属、皮革アレルギー  
2. 時計本体及びバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗などです。  
・皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。  
・バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。  
**時計のお手入れ方法**  
・ケース、ガラスの汚れや汗などの水分は柔らかい布で拭き取ってください。  
・皮革バンドは乾いた布で、汚れを取ってください。  
・プラスチック/ゴムバンドは水で汚れを洗い落とすしてください。  
\* 溶剤類(シンナー、ベンジンなど)の使用は、変質の恐れがありますのでお避けください。

**警告 電池の取り扱いについて**

・幼児の手の届かないところに置いてください。誤って電池を飲み込んだ場合にはただちに医師と相談して治療を受けてください。

**注意 電池交換について**

・電池寿命切れの電池をそのまましておきますと、漏液等により故障の原因となることがあります。早めに電池交換してください。  
・電池交換の際は必ず指定電池をご使用ください。